

令和8年1月30日
港湾局参事官（技術監理・情報化）室第3回「遠隔操作等荷役機械の導入に必要となる安全確保の方策に係る検討委員会」の開催
～最終とりまとめについて議論を行います～

国土交通省港湾局は、コンテナターミナルの生産性向上や労働環境の改善を図るために、遠隔操作等で稼働する荷役機械の導入を促進しております。

これらの荷役機械は、設置者が整備する運用規程により安全が確保されるところ、その立案の参考となる「遠隔操作等荷役機械の安全確保のためのモデル運用規程」の策定に向けて、検討委員会を令和7年2月より開催しております。

今般、第3回検討委員会を開催し、モデル運用規程の最終とりまとめについて議論を行います。なお、モデル運用規程については、令和7年度内に策定予定です。

記

1. 日 時：令和8年2月3日(火) 13:30～15:30

2. 場 所：AP虎ノ門3階I会議室 ※Web併用
(東京都港区西新橋1丁目6番15号)

3. 主な議事

- ① 遠隔操作等コンテナクレーンの開発状況の紹介
- ② 遠隔操作等荷役機械の安全確保のためのモデル運用規程（案）の審議

4. 委員名簿：別紙参照

5. その他

■ 本委員会は非公開ですが、冒頭のみカメラ撮りは可能です。撮影を希望される報道関係者は2月2日(月)14:00までに、以下のメールアドレスに、氏名(ふりがな)(※フルネーム)、所属連絡先(電話番号、メールアドレス)をご連絡下さい。

送付先：hqt-ze3uva★gxb.mlit.go.jp (※「★」を「@」に置き換えてください)

登録された方は、当日は13:20までに直接開催場所までお越し下さい。

なお、取得した個人情報は適切に管理し、必要な用途以外に利用しません。

■ 議事の概要等につきましては、後日、以下の国土交通省ホームページに掲載する予定です。

https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_fr5_000114.html

<問合せ先>

港湾局参事官（技術監理・情報化）室 小林（怜）、畠端

代表：03-5253-8111（内線46613、46635）、直通：03-5253-8681

遠隔操作等荷役機械の導入に必要となる安全確保の方策に係る検討委員会

委員名簿

区分	氏名	所属等
委員長	阿部 雅二朗	長岡技術科学大学 技学研究院 システム安全系 教授
委員	安部 智久	国土交通省 国土技術政策総合研究所 港湾・沿岸海洋研究部 港湾計画研究室長
委員	犬塚 秀世	国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 主任研究官
委員	颶田 敏和	(一社)日本クレーン協会 技術部長
委員	白石 哲也	(一社)港湾荷役システム協会 専務理事
委員	西村 悅子	神戸大学 大学院 海事科学研究科 教授

(敬称略、委員は五十音順)